

RIPE, RIPE NCC

Réseaux IP Européens, RIPE Network Coordination Centre

RIPEでは、年3回のミーティングや分野別に分かれたワーキンググループにおいて積極的な議論や研究を行い、成果をコミュニティに提供



www.ripe.net

問い合わせ先

RIPE NCC

ncc@ripe.net
 +31-20-535-4444
 +31-20-535-4445

RIPEは、汎ヨーロッパのインターネット運用技術者によるボランティアな組織で、ネットワーク運用上の問題に関する議論や研究、調整を行っている。その活動は非常に活発で、年3回、5日間にわたって開催されるミーティングや、分野別に分かれたワーキンググループにおいて積極的な議論や研究が組織的に行われ、その成果がコミュニティに提供されている。

RIPE NCCはこのようなRIPEの活動の一部として1990年に発足し、APNIC、ARINとともに、ICANNの統括の下、ISPにアドレスを割り振る地域インターネットレジストリー(RIR: Regional Internet Registry)である。そのサービス範囲はヨーロッパを中心

として北アフリカと中近東の一部までを含む。RIPE NCCのアドレス割り振り割り当てポリシーは、RIPEのLIRワーキンググループで議論され、コンセンサスが形成される。

RIPE自体の活発さを背景に、RIPE NCCでは技術的アクティビティも充実し、現在の主な3つの活動は、トラフィック計測、RIS-Routing Information Service という世界各地のインターネットを経路とする制御状況の収集を蓄積、自身で開発してフリーで提供されているデータベースシステムの3つが主なものである。

2002年5月現在、現在RIPE NCCにはほぼ100名のスタッフと、3200人を超える会員がいる。スタッフ数は前年比で1.5倍と急増し、会員数も前年同様のペースで堅調な伸びとなっている。

(前村昌紀 フランステレコム・ロングディスタンス/JPNIC 理事)

APNIC

Asia Pacific Network Information Centre

ICANNの下でIPアドレスやAS番号などのインターネットの番号資源の割り当てを行うRIRの1つ。アジア太平洋地域を担当する

APNICは、IPアドレス、AS番号などのインターネットの論理資源の割り振りを担当する3つの地域インターネットレジストリー(RIR: Regional Internet Registry)の1つであり、アジア太平洋地域を担当している。2000年からオープンポリシーミーティングを年に二度開催する体制となり、2001年

は2月にマレーシアのクアラルンプールで開催されたAPRICOT ミーティング にて、8月には台湾・台北での単独開催と、年2回の開催も軌道に乗ってきた。現在Director GeneralのPaul Wilsonの下に総勢33名のスタッフを抱えて、ミーティング開催、データベースやウェブの拡充などとともに、IRR (Internet Routing Registry) の設置と運用の検討や、アジア太平洋地域の各国語に対応できるヘルプデスクサービスの開始など、さらなるサービス向上へ前向きな姿勢を見せる。

APNICがほかのRIRと大きく異なることは、その下にISPに相当するLIR (Local IR) を直接置くほかにも、国別レジストリー

(NIR: National IR) を置いている点である。これはアジア太平洋地域の多様な言語・文化をカバーする機能を持つ一方で、割り振りや割り当て審議の多段化によって手続きのオーバーヘッドが大きくなる傾向もある。

韓国のKRNIC、台湾のTWNIC、JPNICを含むNIRのコミュニティでは、NIR制度の全面的な見直しに着手すると共に、APNICも交えたIPv6レジストリーシステムの共同開発を行うなど、従来になく密接な協力関係で、アジア太平洋地域の論理資源管理の改善に取り組んでいる。

(前村昌紀 フランステレコム・ロングディスタンス/APNIC 理事)

APRICOTミーティング

www.apricot.net

www.apnic.net

問い合わせ先

APNIC

info@apnic.net
 +61-7-3367-0490
 +61-7-3367-0482



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp